【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年11月11日(2021.11.11)

【公開番号】特開2021-107005(P2021-107005A)
【公開日】令和3年7月29日(2021.7.29)
【年通号数】公開・登録公報2021-033
【出願番号】特願2021-77634(P2021-77634)
【国際特許分類】
*Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)*
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和3年10月1日(2021.10.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技盤の正面に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域を流下する遊技球を入球させる複数の入球領域と、を備える遊技機であって、
前記遊技機は、
略水平方向一方側に開口するようにして設けられた第１の入球領域と、
略水平方向他方側に開口するようにして設けられた第２の入球領域と、
前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に設けられ、遊技球を前記第１の入球領域又は前記第２の入球領域のいずれかに誘導し得る誘導部と、を備え、
前記誘導部は、前記第１の入球領域に遊技球を入球させ得る第１の入球可能状態でも前記第２の入球領域に遊技球を入球させ得る第２の入球可能状態でも前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に配置されている構成であり、
前記遊技機は、
前記第１の入球可能状態と、前記第２の入球可能状態と、前記第１の入球領域および前記第２の入球領域のいずれにも遊技球を入球させない入球不能状態と、に入球状態を切り替え可能な入球発生手段と、
前記入球不能状態において前記第１の入球領域にも前記第２の入球領域にも入球しなかった遊技球が少なくとも入球可能な位置に設けられている入球手段と、
その入球手段へと入球した遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、を備え、
前記遊技機は、前記入球不能状態において遊技球を前記誘導部に接触させずに前記入球手段へと流下させることが可能な構成であることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、遊技盤の正面に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域を流下する遊技球を入球させる

複数の入球領域と、を備え、前記遊技機は、略水平方向一方側に開口するようにして設けられた第１の入球領域と、略水平方向他方側に開口するようにして設けられた第２の入球領域と、前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に設けられ、遊技球を前記第１の入球領域又は前記第２の入球領域のいずれかに誘導し得る誘導部と、を備え、前記誘導部は、前記第１の入球領域に遊技球を入球させ得る第１の入球可能状態でも前記第２の入球領域に遊技球を入球させ得る第２の入球可能状態でも前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に配置されている構成であり、前記遊技機は、前記第１の入球可能状態と、前記第２の入球可能状態と、前記第１の入球領域および前記第２の入球領域のいずれにも遊技球を入球させない入球不能状態と、に入球状態を切り替え可能な入球発生手段と、前記入球不能状態において前記第１の入球領域にも前記第２の入球領域にも入球しなかった遊技球が少なくとも入球可能な位置に設けられている入球手段と、その入球手段へと入球した遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、を備え、前記遊技機は、前記入球不能状態において遊技球を前記誘導部に接触させずに前記入球手段へと流下させることが可能な構成である。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】

請求項１記載の遊技機によれば、遊技盤の正面に形成された遊技領域に向かって遊技球を発射する発射手段と、前記遊技領域を流下する遊技球を入球させる複数の入球領域と、を備え、前記遊技機は、略水平方向一方側に開口するようにして設けられた第１の入球領域と、略水平方向他方側に開口するようにして設けられた第２の入球領域と、前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に設けられ、遊技球を前記第１の入球領域又は前記第２の入球領域のいずれかに誘導し得る誘導部と、を備え、前記誘導部は、前記第１の入球領域に遊技球を入球させ得る第１の入球可能状態でも前記第２の入球領域に遊技球を入球させ得る第２の入球可能状態でも前記第１の入球領域および前記第２の入球領域の間に配置されている構成であり、前記遊技機は、前記第１の入球可能状態と、前記第２の入球可能状態と、前記第１の入球領域および前記第２の入球領域のいずれにも遊技球を入球させない入球不能状態と、に入球状態を切り替え可能な入球発生手段と、前記入球不能状態において前記第１の入球領域にも前記第２の入球領域にも入球しなかった遊技球が少なくとも入球可能な位置に設けられている入球手段と、その入球手段へと入球した遊技球を前記遊技機の外部へと排出可能な排出手段と、を備え、前記遊技機は、前記入球不能状態において遊技球を前記誘導部に接触させずに前記入球手段へと流下させることが可能な構成である。